

各関係機関長 殿

岡山県病虫害防除所長
(公印省略)

病虫害発生予察情報について

病虫害発生予報第 8 号を下記のとおり発表したの送付します。

令和 2 年度病虫害発生予報第 8 号

令和 2 年 10 月 30 日
岡 山 県

予報概評

作物名	病虫害名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病	並
	べと病	やや少
	コナガ	並
	ハスモンヨトウ	並
	アブラムシ類	やや多

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月27日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月27、28日の巡回調査によると、発生圃場率は30.0%で平年(37.0%)並であった。

ウ. 10月29日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、発病を特に助長する条件ではない。

(2) べと病

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 10月27日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月27、28日の巡回調査によると、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めず、発生圃場率は平年(ハクサイ:14.9%、キャベツ:7.1%)より低かった。

ウ. 10月29日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、発病を特に助長する条件ではない。

(3) コナガ

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は10頭で平年（7.3頭）よりやや多かった。

イ. 10月27、28日の巡回調査によると、ダイコンでは発生を認めず発生圃場率は平年（44.6%）より低く、ハクサイでは発生を認めず平年（2.2%）並、キャベツでは発生を認めず平年（8.0%）並であった。

ウ. 10月29日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生をやや助長する条件である。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は962頭で平年（1,715.4頭）より少なかった。

イ. 10月27、28日の巡回調査によると、ダイコン、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めなかった。

ウ. 10月29日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生をやや助長する条件である。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 **やや多**

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）の黄色水盤における10月1～5半旬の飛来数は779頭で平年（213.0頭）より多かった。

イ. 10月27、28日の巡回調査によると、ハクサイにおける発生圃場率は8.3%で平年（4.9%）並、ダイコン（平年5.4%）及びキャベツ（平年0.0%）では発生を認めず、平年並であった。

ウ. 10月29日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並とされており、本虫の発生をやや助長する条件である。

この情報は、岡山県病害虫防除所ホームページでも公開しています。

アドレスは<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/239/> です。

